

# 丹波篠山市の給与・定員管理等について

## 1 総括

### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

単位：千円

区分	住民基本 台帳人口 (令和7年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 令和5年度の 人件費率
令和6年度	39,095人	24,148,734	295,301	5,477,347	22.7%	21.5%

### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

単位：千円

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員 手当	期末・勤勉 手当	計 B	
令和6年度	448人	1,791,957	307,949	702,376	2,802,282	6,255

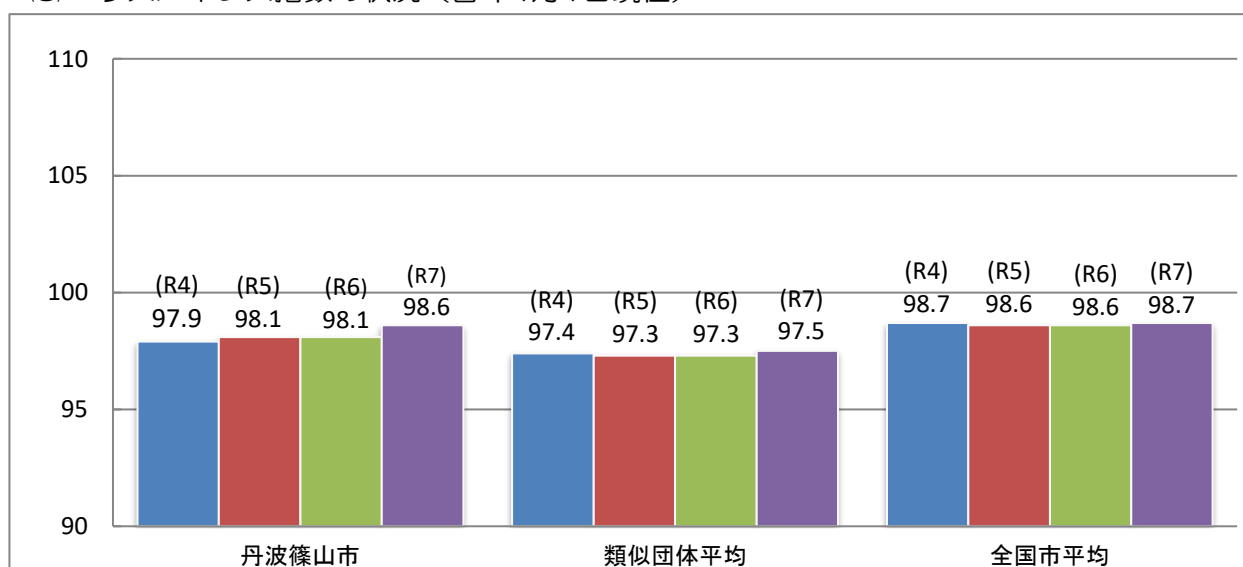
(注) 1.職員手当には退職手当を含まない。

(注) 2.職員数については、令和6年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員（短時間勤務）、定年前再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含まない。

(注) 3.給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員（短時間勤務）及び定年前再任用短時間勤務職員の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

(参考) 類似団体一人当 たり給与費
6,123

### (3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1.ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給与月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。

(注) 2.類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

### (4) 社会と公務の変化に応じた給与制度の整備（給与制度のアップデート）の実施状況について

【概要】国家公務員給与においては、行政職俸給表(一)において3級から7級までの初号近辺の号俸をカットし、これらの級の初号の俸給月額の引上げを行うとともに、8級から10級の隣接する級間での俸給月額の重なるの解消等を行っている。その他、各種手当について見直しを行っている。

①給料表の見直し

[ **実施** 未実施]

実施内容（実施（実施予定）時期、具体的な実施内容（未実施の場合には、その理由））

（給料表の改定実施時期）令和7年4月1日  
 （内容）一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、3級から7級までの初号近辺の号給をカットし、これらの級の初号の給料月額を引き上げを実施。（国の8級以上に相当する級がないため、隣接する級間での給料月額の重なるの解消は実施していない。）

②地域手当の見直し

実施内容（国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合）

（支給割合）国基準2%に対し、丹波篠山市においても2%を支給。

（実施時期）令和7年4月1日より実施。段階的に支給割合を引き上げることとし、令和7年4月1日時点は2%、令和8年4月1日は4%を支給。

（参考）

	各年度の支給割合		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
国基準による支給割合	0%	2%	4%
丹波篠山市の支給割合	0%	2%	4%

③その他の見直し内容

扶養手当、通勤手当、単身赴任手当及び管理職特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。（令和7年4月1日実施）

(5) 特記事項

給与等の削減状況（令和7年4月1日現在）

区分	給料	期末手当	管理職手当	措置期間
市長	30%削減	44%削減	—	平成27年4月～在任中
副市長・教育長	10%削減	10%削減	—	平成27年4月～在任中
一般職	—	—	—	

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和7年4月1日現在）

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
丹波篠山市	41.3歳	329,300円	395,251円	364,006円
兵庫県	42.8歳	331,700円	428,542円	384,983円
国	41.9歳	332,237円	—	414,480円
類似団体	42.6歳	327,221円	383,976円	354,371円

② 技能労務職

区 分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均 給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
丹波篠山市	52.8歳	12人	279,500円	301,434円	289,242円	—	—	—	—
うち清掃職員	50.4歳	5人	320,400円	350,580円	332,720円	廃棄物処理業	48.0歳	320,600円	1.1
兵庫県	57.4歳	278人	331,000円	394,585円	362,482円				
国	51.3歳	1,703人	294,567円	—	337,907円				
類似団体	52.3歳	10人	312,166円	339,859円	325,721円				

区 分	参考		参考
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
丹波篠山市	—	—	—
うち清掃職員	5,852,560円	4,457,900円	1.3

(注) 1.民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している（令和4～令和6年の3ヶ年平均）。

(注) 2.技能労務職の職種と民間の職種の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

(注) 3.年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③ 教育職（幼稚園教諭）

区 分	平均 年齢	平均 給料月額	平均 給与月額	平均 給与月額 (国比較ベース)
丹波篠山市	39.5歳	289,000円	312,014円	302,345円
兵庫県	40.8歳	372,600円	434,155円	—
類似団体	40.8歳	314,249円	348,456円	—

④ 看護職

区 分	平均 年齢	平均 給料月額	平均 給与月額	平均 給与月額 (国比較ベース)
丹波篠山市	43.0歳	316,150円	335,500円	328,483円
国	48.2歳	333,346円	—	375,323円
類似団体	42.0歳	317,875円	371,164円	334,715円

(注) 1.「平均給料月額」とは、令和7年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。

(注) 2.「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出している。

(2) 職員の初任給の状況（令和7年4月1日現在）

区 分		丹波篠山市	兵庫県	国
一般行政職	大学卒	220,000円	225,600円	220,000円
	高校卒	194,500円	194,500円	188,000円
技能労務職	高校卒	205,000円	185,700円	—
	中学卒	—	—	—
教 育 職	大学卒	—	252,000円	—
	高校卒	—	235,100円	—
看 護 職	大学卒	255,400円	—	—
	高校卒	—	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（令和7年4月1日現在）

区 分		経験数10年	経験数20年	経験数25年	経験数30年
一般行政職	大学卒	289,083円	—	375,317円	397,911円
	高校卒	—	—	—	—
技能労務職	高校卒	—	—	—	—
	中学卒	—	—	—	—
教 育 職	大学卒	—	—	—	—
	高校卒	—	—	—	—
看 護 職	大学卒	—	—	—	—
	高校卒	—	—	—	—

(注) 1.該当職員が無い場合や、対象者が少数の場合は表示しない。

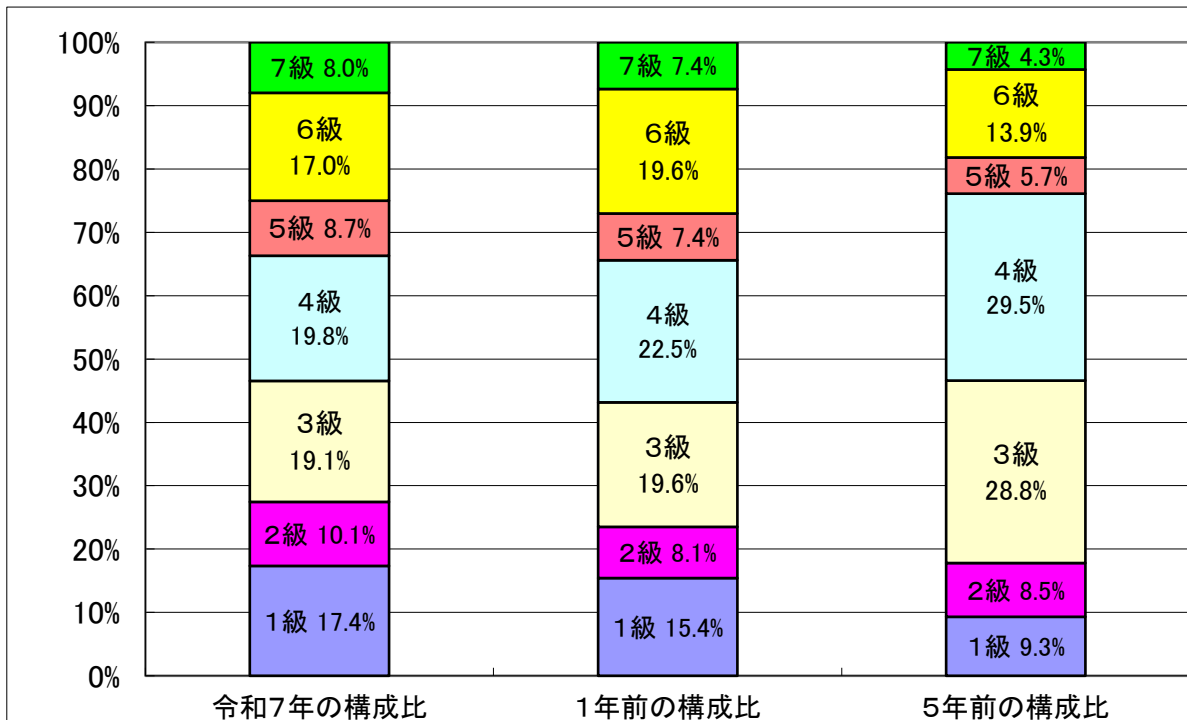
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（令和7年4月1日現在）

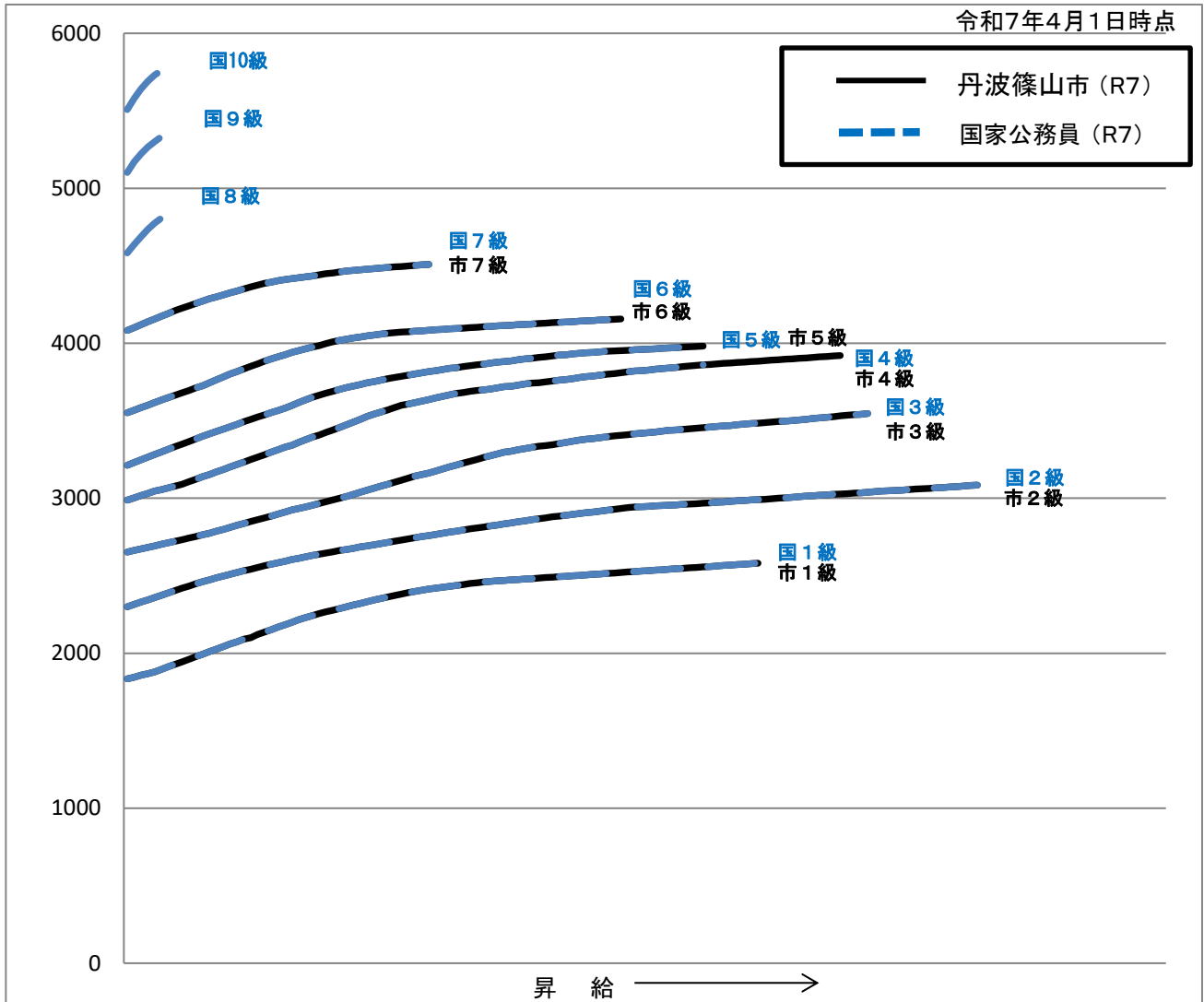
区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
7級	部長・次長	23人	8.0%	408,300円	450,900円
6級	課長・副課長	49人	17.0%	355,200円	415,700円
5級	課長補佐	25人	8.7%	321,300円	398,200円
4級	係長	57人	19.8%	298,800円	392,100円
3級	主査	55人	19.1%	265,300円	354,700円
2級	主事	29人	10.1%	230,000円	308,500円
1級	主事	50人	17.4%	183,500円	258,100円

(注) 1.丹波篠山市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

(注) 2.標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（令和7年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況（一般行政職）（丹波篠山市）

令和7年度中における運用	管理職員		一般職員	
	昇級可能な区分	昇級実績がある区分	昇級可能な区分	昇級実績がある区分
イ 人事評価を活用している				
活用している成績率				
上位、標準、下位の成績率				
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）	△		△	
ロ 人事評価を活用していない	○		○	
活用予定時期	未定		未定	

## 4 職員の手当の状況

### (1) 期末・勤勉手当

丹波篠山市		兵庫県		国	
1人当たり平均支給額(令和6年度) 1,680千円		1人当たり平均支給額(令和6年度) 1,856千円		—	
(令和6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 (1.40)月分	勤勉手当 2.10月分 (1.00)月分	(令和6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 (1.40)月分	勤勉手当 2.10月分 (1.00)月分	(令和6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 (1.40)月分	勤勉手当 2.10月分 (1.00)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級による加算措置 役職加算 5%~10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級による加算措置 役職加算 5%~20% 管理職加算 10%~20%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級による加算措置 役職加算 5%~20% 管理職加算 10%~25%	

(注) 括弧内は、暫定再任用職員に係る支給割合である。

### ○勤勉手当への人事評価の活用状況(丹波篠山市)

令和7年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位、標準、下位の成績率	○	○	○	○
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ(一律)				
ロ 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

### (2) 退職手当(令和7年4月1日現在)

丹波篠山市			国		
支給率	自己都合	応募認定・定年	支給率	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	最高限度	47.709月分	47.709月分
一人当たり平均支給額	—	13,347千円	一人当たり平均支給額	—	—
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)		

(注) 1.退職手当の1人当たり平均支給額は、令和6年度に退職した職員に支給された平均額である。

(注) 2.「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。

### (3) 地域手当(令和7年4月1日現在)

支給実績(令和6年度決算)			1,812千円
支給職員1人当たり平均支給年額(令和6年度決算)			362,474円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
大阪市	16%	1人	16%
神戸市	12%	4人	12%
市内	2%	443人	2%
—	%	数	%

(4) 特殊勤務手当（令和7年4月1日現在）

支給実績（令和6年度決算）				20,112千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）				254,582円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和6年度）				16.56%
手当の種類				7種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	
医師手当	診療所医師	医師業務	500,000円以内	
感染症対応作業手当	感染症対応作業従事者	感染症対応作業	1,000円（日額）	
犬、ねこ等動物死体処理作業手当	犬、ねこ等動物死体処理作業従事者	犬、ねこ等動物死体処理作業	500円（日額）	
行旅死亡人等取扱作業手当	看護、移送、埋葬に従事した者	行旅死亡人等取扱作業	1,000円（日額）	
家畜死廃処理作業手当	家畜死廃処理作業従事者	家畜死廃処理作業	500円（1回）	
水火災等出動手当	消防職員で機関員、その他	水火災等出動業務	510円、380円（1回）	
救急出動手当	消防職員で救命士、機関員、その他	救急出動業務	510円、380円、240円（1回）	

(5) 時間外勤務手当

支給実績（令和6年度決算）	110,181千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）	288千円
支給実績（令和5年度決算）	112,682千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和5年度決算）	287千円

（注）職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和6年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当（令和7年4月1日現在）

手当名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（令和6年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）
扶養手当	(1)配偶者3,000円 (2)子11,500円、父母等6,500円 16歳の年度初めから22歳の年度末までの子は5,000円加算。	同		49,420千円	241,073円
住居手当	家賃支払者 家賃支払者に応じて最高28,000円まで	同		24,362千円	253,771円
通勤手当	(1)交通機関利用者実費支給 ただし、最高限度額150,000円 (2)交通用具利用者 2km以上3km未満 2,500円 3km以上4km未満 3,400円 4km以上5km未満 4,300円 5km以上7km未満 5,200円 7km以上10km未満 6,600円 10km以上15km未満 8,000円 15km以上20km未満 10,000円 20km以上25km未満 12,900円 25km以上30km未満 15,800円 30km以上35km未満 18,700円 35km以上40km未満 21,600円 40km以上45km未満 24,400円 45km以上50km未満 26,200円 50km以上55km未満 28,000円 55km以上60km未満 29,800円 60km以上 31,600円	異	(2)交通用具利用者 2km以上5km未満 2,000円 5km以上10km未満 4,200円 10km以上15km未満 7,100円 15km以上20km未満 10,000円 20km以上25km未満 12,900円 25km以上30km未満 15,800円 30km以上35km未満 18,700円 35km以上40km未満 21,600円 40km以上45km未満 24,400円 45km以上50km未満 26,200円 50km以上55km未満 28,000円 55km以上60km未満 29,800円 60km以上 31,600円	40,777千円	101,688円

管理職手当	部長 70,000円 次長 50,000円 課長 40,000円 副課長 35,000円	異	国の管理職特別調整額として、10～4級制となっており、特別調整額としては、139,300～46,300円	56,175千円	535,000円
管理特別勤務手当	管理職が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日又は休日等の勤務1回当たり、部長・課長級6,000円、副課長級5,000円	同		907千円	16,796円

(注) 持家の住居手当支給額については、平成25年4月から廃止。

## 5 特別職の報酬等の状況（令和7年4月1日現在）

区分		給料月額等	
給料	市長 副市長 教育長	585,900円／(837,000)円 599,400円／(666,000)円 550,800円／(612,000)円	(参考) 類似団体における最高／最低額
			985,000円／391,500円 790,000円／420,000円 —
報酬	議長	475,000円	545,000円／230,000円
	副議長	385,000円	475,000円／200,000円
	議員	350,000円	442,000円／180,000円
期末手当	市長 副市長 教育長	(令和6年度支給割合) 3.52月分(4.40月分) 4.40月分 4.40月分	
	議長 副議長 議員	(令和6年度支給割合) 4.60月分	
退職手当	市長 副市長 教育長	(算定方式)	1期の手当額・(支給時期)
		給料月額×40/100×48月 給料月額×24/100×48月 給料月額×18/100×48月	11,249,280円・(任期毎) 6,905,088円・(任期毎) 4,758,912円・(任期毎)

(注) 1.給料及び報酬の括弧内は、減額措置を行う前の金額である。

(注) 2.退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込み額である。

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

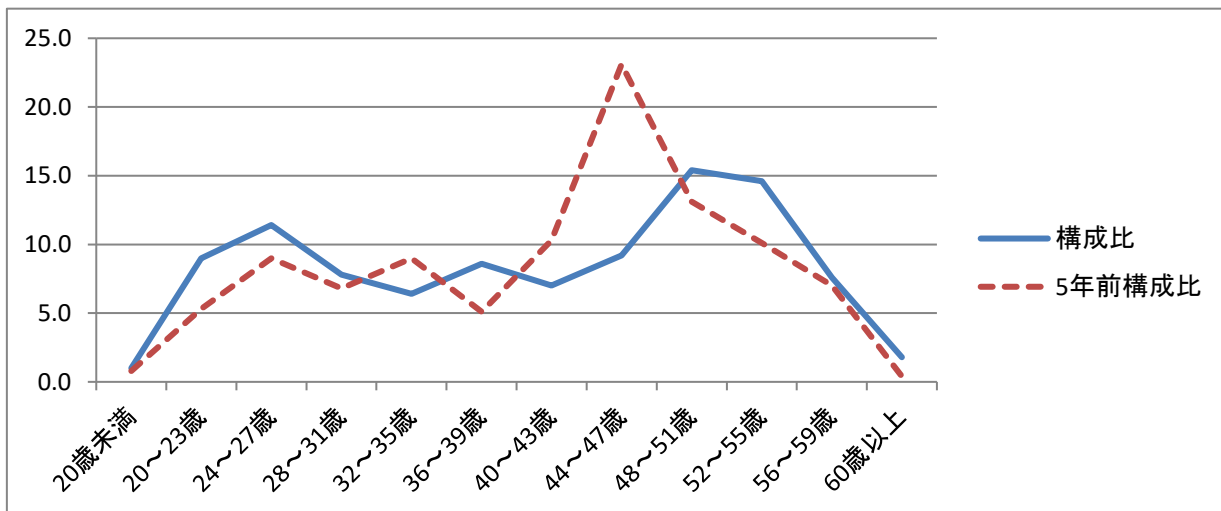
(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		令和6年	令和7年		
普通会計部門	議会	5	5	0	
	総務	93	97	4	人員調整
	税務	16	16	0	
	農林	29	28	△1	人員調整
	労働	0	0	0	
	商工	12	11	△1	人員調整
	土木	21	21	0	
	民生	75	76	1	人員調整
	衛生	31	29	△2	課の統合、人員調整
	計	282	283	1	<参考> 人口1万人当たり職員数 72.39人 (類似団体の人口1万当たり職員数 86.20人)
	教育部門	98	103	5	人事異動による
	消防部門	68	67	△1	人員調整
	小計	448	453	5	<参考> 人口1万人当たり職員数 115.87人 (類似団体の人口1万当たり職員数 110.71人)
公営企業部門	病院	9	10	1	人員調整
	水道	13	12	△1	人員調整
	下水道	5	5	0	
	その他	19	19	0	
	小計	46	46	0	
合計		494	499	5	<参考>
		[530]	[530]	0	人口1万当たり職員数 127.64人

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数である。

(注) 2. [ ] 内は、条例定数の合計である。

### (2) 年齢別職員構成の状況 (令和7年4月1日)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	5人	45人	57人	39人	32人	43人	35人	46人	77人	73人	38人	9人	499人

### (3) 職員数の推移

部門別	年度						過去5年間の増減数(率)	
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年		
一般行政	272	284	278	281	282	283	11	4.0%
教育	100	101	102	102	98	103	3	3.0%
消防	67	63	68	67	68	67	0	0.0%
普通会計	439	448	448	450	448	453	14	3.2%
公営企業会計	48	48	47	46	46	46	△2	-4.2%
総合計	487	496	495	496	494	499	12	2.5%

(注) 各年度における定員管理調査において報告した部門別職員数。

## 7 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考)
					令和5年度の総費用 に占める職員給与 費比率
令和6年度	1,807,133千円	307,933千円	86,052千円	4.8%	4.7%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費10,531千円を含まない。

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員 手当	期末・勤勉 手当	計 B	
令和6年度	14人	49,546千円	8,387千円	19,797千円	77,730千円	5,552千円
(注) 1.職員手当には、退職手当を含まない。 2.職員数については、令和6年4月1日現在の人数である。 3.職員数及び給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員(短時間勤務)及び定年前再任用短時間勤務職員を含み、会計年度任用職員を含まない。						(参考) 市町村一人当たり 給与費 6,316千円

##### イ 特記事項

給与等の削減状況(令和7年4月1日現在)

区分	給料	期末手当	管理職手当	措置期間
一般職	—	—	—	

#### ② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況(令和7年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
丹波篠山市	41.0歳	331,830円	466,765円
団体平均	45.8歳	345,838円	524,813円
事業者	—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末・勤勉手当

丹波篠山市		丹波篠山市（一般行政職）	
1人当たり平均支給額(令和6年度) 1,568千円		1人当たり平均支給額(令和6年度) 1,680千円	
(令和6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 (1.40)月分 勤勉手当 2.10月分 (1.00)月分		(令和6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 (1.40)月分 勤勉手当 2.10月分 (1.00)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級による加算措置 役職加算 5%~10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級による加算措置 役職加算 5%~10%	

(注) 括弧内は、暫定再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和7年4月1日現在）

丹波篠山市			丹波篠山市（一般行政職）		
支給率	自己都合	応募認定・定年	支給率	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	最高限度	47.709月分	47.709月分
一人当たり 平均支給額	—	—	一人当たり 平均支給額	—	13,347千円
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)		

(注) 1.退職手当の1人当たり平均支給額は、令和6年度に退職した職員に支給された平均額である。

(注) 2.「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。

ウ 地域手当（令和7年4月1日現在）

支給実績（令和6年度決算）			—千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）			—円
支給対象地域	支給割合	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給割合）
東京都	20%	0人	20%
神戸市	12%	0人	12%
市内	2%	12人	2%
—	%	数	%

エ 特殊勤務手当（令和7年4月1日現在）※水道事業は該当なし

支給実績（令和6年度決算）		千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算：全会計）		円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和6年度）		%
手当の種類		種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務
		左記職員に対する支給単価

才 時間外勤務手当

支給実績（令和6年度決算）	2,475千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）	225千円
支給実績（令和5年度決算）	1,921千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和5年度決算）	192千円

（注）1.時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

（注）2.職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和6年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（令和7年4月1日現在）

手当名	内容および支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (令和6年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和6年度決算)
扶養手当	(1)配偶者3,000円 (2)子11,500円、父母等6,500円 16歳の年度初めから22歳の年度末までの子は5,000円加算。	同		792千円	132,000円
住居手当	家賃支払者 家賃支払者に応じて最高28,000円まで	同		1,308千円	327,000円
通勤手当	(1)交通機関利用者実費支給 ただし、最高限度額150,000円 (2)交通用具利用者 2km以上3km未満 2,500円 3km以上4km未満 3,400円 4km以上5km未満 4,300円 5km以上7km未満 5,200円 7km以上10km未満 6,600円 10km以上15km未満 8,000円 15km以上20km未満 10,000円 20km以上25km未満 12,900円 25km以上30km未満 15,800円 30km以上35km未満 18,700円 35km以上40km未満 21,600円 40km以上45km未満 24,400円 45km以上50km未満 26,200円 50km以上55km未満 28,000円 55km以上60km未満 29,800円 60km以上 31,600円	同		763千円	109,000円
管理職手当	部長 70,000円 次長 50,000円 課長 40,000円 副課長 35,000円	同		1,800千円	600,000円
宿日直手当	宿直勤務又は日直勤務1回について 4,400円。ただし、その勤務時間が5時間未満の場合は、その勤務1回につき 2,200円	同		779千円	77,900円

（注）持ち家の住居手当支給額については、平成25年4月から廃止。

(2) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 令和5年度の総費用 に占める職員給与 費比率
令和6年度	2,406,606千円	195,316千円	50,454千円	2.1%	—

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員 手当	期末・勤勉 手当	計 B	
令和6年度	6人	27,844千円	2,588千円	10,700千円	41,132千円	6,855千円
(注) 1.職員手当には、退職手当を含まない。 (注) 2.職員数は、令和6年4月1日現在の人数である。						(参考) 市町村一人当たり 給与費
						6,187千円

イ 特記事項

給与等の削減状況（令和7年4月1日現在）

区分	給料	期末手当	管理職手当	措置期間
一般職	—	—	—	

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和7年4月1日現在）

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
丹波篠山市	45.7歳	343,971円	504,143円
団体平均	44.6歳	342,377円	516,175円
事業者	—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末・勤勉手当

丹波篠山市		丹波篠山市（一般行政職）	
1人当たり平均支給額(令和6年度)		1人当たり平均支給額(令和6年度)	
1,527千円		1,680千円	
(令和6年度支給割合)		(令和6年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.50月分	2.10月分	2.50月分	2.10月分
(1.40)月分	(1.00)月分	(1.40)月分	(1.00)月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級による加算措置		職制上の段階、職務の級による加算措置	
役職加算 5%~10%		役職加算 5%~10%	

(注) 括弧内は、暫定再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和7年4月1日現在）

丹波篠山市			丹波篠山市（一般行政職）		
支給率	自己都合	応募認定・定年	支給率	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	47.709月分	47.709月分
一人当たり 平均支給額	—	—	一人当たり 平均支給額	—	13,347千円
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)		

（注）1.退職手当の1人当たり平均支給額は、令和6年度に退職した職員に支給された平均額である。

（注）2.「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。

ウ 地域手当（令和7年4月1日現在）

支給実績（令和6年度決算）			—千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）			—円
支給対象地域	支給割合	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給割合）
東京都	20%	0人	20%
神戸市	12%	0人	12%
市内	2%	5人	2%
—	%	数	%

エ 特殊勤務手当（令和7年4月1日現在）※下水道事業は該当なし

支給実績（令和6年度決算）				千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算：全会計）				円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和6年度）				%
手当の種類				種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	

オ 時間外勤務手当

支給実績（令和6年度決算）	460千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）	92千円
支給実績（令和5年度決算）	459千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和5年度決算）	92千円

（注）1.時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

（注）2.職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和6年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（令和7年4月1日現在）

手当名	内容および支給単価	一般行政職の 制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (令和6年度決 算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和6年度決算)
扶養 手当	(1)配偶者3,000円 (2)子11,500円、父母等6,500円 16歳の年度初めから22歳の年度末まで の子は5,000円加算。	同		540千円	180,000円
住居 手当	家賃支払者 家賃支払者に応じて最高28,000円まで	同		534千円	267,000円
通勤 手当	(1)交通機関利用者実費支給 ただし、最高限度額150,000円 (2)交通用具利用者 2km以上3km未満 2,500円 3km以上4km未満 3,400円 4km以上5km未満 4,300円 5km以上7km未満 5,200円 7km以上10km未満 6,600円 10km以上15km未満 8,000円 15km以上20km未満 10,000円 20km以上25km未満 12,900円 25km以上30km未満 15,800円 30km以上35km未満 18,700円 35km以上40km未満 21,600円 40km以上45km未満 24,400円 45km以上50km未満 26,200円 50km以上55km未満 28,000円 55km以上60km未満 29,800円 60km以上 31,600円	同		522千円	87,000円
管理 職 手当	部長 70,000円 次長 50,000円 課長 40,000円 副課長 35,000円	同		480千円	480,000円
宿 日 直 手 当	宿直勤務又は日直勤務1回について 4,400円。ただし、その勤務時間が5時 間未満の場合は、その勤務1回につき 2,200円	同		0千円	0円

(注) 持ち家の住居手当支給額については、平成25年4月から廃止。